

事業報告

<研修名>

平成30年度 大分県公民館長・主事研修会

<開催日時>

平成30年8月20日（月） 9：50～15：30

<会場>

大分県立図書館 視聴覚ホール、第2・3研修室

<参加人数>

56名

<研修趣旨>

公民館事業や経営上の諸問題の解決に向けて必要な基礎的かつ実践的な知識・技術に関する研修を行い、公民館関係職員としての資質の向上並びに相互の連携を図る。

<研修内容>

【講義】 「人づくりまちづくりにおける公民館の役割」

講師：九州大学大学院 人間環境学研究院 教育学部門 社会教育学
准教授 岡 幸江 氏

公民館は住民自治から出発した歴史的経緯とともに、時代の変遷に伴って住民の生涯学習の拠点としての存在を経て再び住民自治の拠点としての役割を期待されるようになってきています。また、社会教育施設としての公民館は「education＝引き出す」ことを重視した学びあいの場であることを実際の公民館活動の様子を動画も交えながら学びました。

【演習】 「人づくりまちづくりにおける公民館の役割について考える」

「利用者にとっての公民館第一印象～公民館ファーストインプレッション！～」

指導・助言：九州大学大学院 人間環境学研究院 教育学部門 社会教育学
准教授 岡 幸江 氏

進行：県立図書館学校・地域支援課 地域支援担当 主任社会教育主事 吉田知子

午前中の講義の内容について4人グループを作ってお互いに意見交流しながらふりかえりました。

【講評】 「利用者、さらにまちにとっての公民館へ」

講師：九州大学大学院 人間環境学研究院 教育学部門 社会教育学
准教授 岡 幸江 氏

参加者に「利用者にとっての公民館の第1印象になっている」場所を写真に撮ってきてもらい、その場所の印象や課題、もっとよい場所にするためのアイデアをグループで出し合うことで、他の公民館の様子を知り課題解決のための話し合いを体験しました。

日頃、なかなか目にする事のない他市町村の公民館の様子、また職員との交流を通して自分の勤務する公民館運営について考える機会となりました。

<当日の様子(写真)>

【開会行事】



【講義】「人づくりまちづくりにおける公民館の役割」 九州大学大学院 准教授 岡 幸江 氏



【演習】



<参加者感想>

- ・「行動が次につながる行為を引き出すようにするのが職員の課題である」という事が印象に残っている。一步でも実現できるようにがんばりたい。
- ・公民館の役割、本質など忘れてはいけないことを教わった。午後からのワークショップでは他の市町村の公民館について知ることができ、視野を広げるきっかけとなった。
- ・「見た目」から公民館について考えるという視点を今まであまり持っていなかったが、見た目から考えることで利用者のことも考えられ、利用しやすい公民館つながると感じた。